

交流情報誌

季刊

# 新 往来

第10号 2003 9.18

編集・発行 農林水産省農村振興局農村政策課

## 第10号の内容

わがまち自慢

わがまちの旨いもん

私達、輝いています

交流・連携通信

Let's 農業

アンテナショップ情報

わがまちのユニーク施策

イベント情報



### 米づくり体験

兵庫県三日月町

本年度から始まった新しい交流事業として、本町徳平集落主体で「米づくり体験」が実施される。

内容は、無農薬野菜の推進、普及に力を入れている「こうべ食農舎」の会員に、こめづくりや農業体験、地元で行う納涼祭、収穫祭に参加していただき、アグリライフ（楽農生活）を取り入れた交流を図る。

今年度は、試験的に実施し、収穫までに3回の交流を図る予定です。今後は、さらに充実した内容にするよう検討中です。



農林水産省ホームページ内に、[農村振興局農村政策課のページ](#)を作成しました。都市と農山漁村の共生・対流など様々な情報を掲載しています。また、新往来に提供していただいた情報も掲載しておりますのでぜひ一度お立ち寄り下さい。 [農林水産省ホームページ http://www.maff.go.jp](http://www.maff.go.jp)

# 第10号掲載記事一覧

## わがまち自慢

… 3

- 万葉の里「山国町」にホットなスポットができました (大分県山国町)
- 大山と瀬戸内海を一望「竜天オートキャンプ場」 (岡山県吉井町)
- 町の魅力発信、ヤングパワーが原動力 (岩手県山田町)
- 信州「蓼科農ん喜村」 (長野県立科町)
- 農村レストラン (長崎県森山町)
- ふるさと情報館 幡船の里 (佐賀県多久市)
- 淡路ファームパーク イングランドの丘 (兵庫県三原町)
- 木と人・交流館木どり家 (高知県池川町)
- 宇津江四十八滝 (岐阜県国府町)
- これこそ「ほんもの」の美味しさ (山形県高島町)
- 田舎を走る「円バス」「里バス」発射お～らい! (広島県美土里町)
- 「港まち恋人スクエア」歩いて楽しめるまちづくり (宮城県気仙沼市)
- 自分たちで何ができる! ~美しい自然を守ろう~ (千葉県岬町)
- い草舟「い草ファンタジードリーム号」 (熊本県鏡町)
- ホットやすらぐみんなのふるさと  
「わが村は美しく - 北海道ガイドブック」ができました  
(NPO法人 わが村は美しく - 北海道ネットワーク)

## わがまちの旨いもん

… 8

- 日本一のカシス産地青森市 (青森県青森市)
- ゆずの里大和村の手づくりジャム (茨城県大和村)
- 勝沼町オリジナル甲州ワイン (山梨県勝沼町)
- 太平燕 (熊本県熊本市)
- 棚田の雫「的山(あづち)」 (長崎県大島村)
- 水と大地の恵み「君津フレッシュボックス」 (千葉県君津市)
- 薬膳料理 (広島県高宮町)
- 「米パン発売中」 (静岡県袋井市)
- 冬の風物詩「寒干大根」 (岐阜県神岡町)
- 味わいの里三日月 (兵庫県三日月町)
- ゆずじょうず (広島県高宮町)

## 私達、輝いています

… 11

- 越前大野もてなし隊 (福井県大野市)
- コスモス会(みそ加工グループ)の活動について (兵庫県相生市)

- 女性パワーで地域農業をリード「安岡ひまわりレディース」 (山口県下関市)

- パン職人 徳永希代子さん (兵庫県吉川町)
- 「切り干し大根まんじゅう」はいかがですか! (栃木県塩原町)
- “ひまわりのように輝いていたい” (秋田県雄物川町)
- 私達のこだわりを食卓へ (千葉県佐原市)
- 西都の農業再発見! われら農村女性指導士 (宮崎県西都市)

## 交流・連携通信

… 13

- おらだ(私たち)の味を首都圏へ (岩手県花巻市)
- さんさんタウンとの交流 (兵庫県三日月町)
- 富田町コスモス祭り  
~ボランティア導入による新たな展開~ (千葉県千葉市)
- かつての賑わいを創出!! 「久井の市」 (広島県久井町)
- 生きてる中世のムラ 田染荘 (大分県豊後高田市)

## Let's 農業

… 15

- 夢広がる「ブルーベリー畑 goichi」オープン! (滋賀県米原町)
- 滞在型市民農園「クラインガルテン曾爾」がオープン (奈良県曾爾村)
- 露地菊栽培による就農 [藤谷真司] (新規就農体験) (山口県美和町)

## アンテナショップ情報

… 16

- 愛情いっぱい! 卵屋さんのシュークリーム (愛知県一宮市)
- 土佐産直サテライトセンター“とさ千里” (高知県土佐町)
- 北海道風連町まるごと阿佐谷へ (東京都杉並区)
- “手織り佐賀錦” 実演工房 (佐賀県佐賀市)

## わがまちのユニーク施策

… 17

- 意外と伊丹って・・・!! (兵庫県伊丹市)
- 御坊市先進的農業地域活動支援事業「花の村づくり」 (和歌山県御坊市)
- 市民の手で育てる高度下水処理水を利用した屋上ビオトープ「15年度 あまがさきの身近な自然ウォッチング」 (兵庫県尼崎市)
- 薬草・ハーブ文化をはぐくみ、まちづくり (沖縄県石垣市)

## イベント情報

… 19

平成15年10月から平成15年12月までの期間に全国各地で開催が予定されているイベントの情報。

このコーナーでは、全国で唯一のもの、自称日本一のもの、是非知ってもらいたい活動や人等市町村からの自慢情報を紹介いたします。

### 万葉の里「山国町」にホットなスポットができました

### 大分県山国町



「やすらぎの郷やまくに」は、文化施設、体育施設、観光施設などの総合的な利用により、地域の活性化と地域間交流を促進する温泉・宿泊施設として平成15年5月1日にオープンしました。

温泉施設には、大浴場をはじめ、木の香りが心地よいサウナや家族風呂、レストランがあります。

また、つきくさの間、かずらの間では、山国町の豊かな自然を生かし、かずらの籠編みや万葉集に詠まれた草花も多く自生し、短歌や俳句などの体験学習ができるようになっています。小高い丘に立っている宿泊施設には県産材をふんだんに使用したぬくもりある空間で和室と洋室があります。また、4棟あるコテージには電磁調理器や冷蔵庫、寝具などが付いた充実した施設となっており、ご家族におすすめで

、寝具などが付いた充実した施設となっており、ご家族におすすめで

《問い合わせ先》 やすらぎの郷やまくに TEL 0979-62-2186 <http://www.town.yamakuni.oita.jp/>

### 大山と瀬戸内海を一望 「竜天オートキャンプ場」

### 岡山県吉井町



竜天オートキャンプ場は、家庭用電源・水洗トイレ・温水シャワー・コインランドリーなどを完備し、必要な用品の貸出を行っているため、誰でも気軽にキャンプを楽しむことができます。標高460メートルの高台にあり、天気の良い日には北に雄大な中国山地とそびえたつ大山、南にゆったりと広がる瀬戸内海をながめることができます。桜やつつじなどの花々や若葉の木々、緑濃い山々、紅葉、雪景色、満天の星空に雲海・・・日々その表情をかえ、雄大な自然がのんびりとした時間へとあなたを誘います。また、歩いて行ける距離に「竜天天文台」があり、口径400ミリの反射望遠鏡で夜の星をいつもよりもっと身近に感じることもできます。（要予約）

このような恵まれた豊かな自然環境を生かし、「たらの芽やわらびなど春の山菜を食べる会」をはじめ、「ホタルウォッチング」「昆虫教室」「紅葉まつり」「森のリースづくり」など四季折々様々なイベントを用意して、皆様のお越しをお待ちしております。お申し込み・お問い合わせ先/竜天オートキャンプ場(0869-58-2155)

<http://www.town.akaiwa-yoshii.okayama.jp/gyousei/sangyou/shisetu05.htm>

### 町の魅力発信、ヤングパワーが原動力

### 岩手県山田町



地域色豊かな秋祭りが全国各地でにぎわいを見せる季節を迎える。漁業のまち岩手県山田町でも9月13日から3日間、広大な海を舞台とした山田秋祭りが繰り広げられ、港町は熱気に包まれます。立役者は熱い魂をもつ若者たち。長い歴史を誇る祭りは、一昨年からは商工会青年部を中心とした山田の魅力発信事業実行委員会が企画。県内外から観光客を呼び込もうとポスターやパンフレットを製作したり、全国お祭り交流広場を設けたりして、古き良き伝統を守りながら町の魅力発信へ力を注いでいます。町が掲げる「小さくてもキラリと光る町」へ、ヤングパワーが原動力となっています。

一日中、神輿が海や通りを縦横無尽に駆け回る渡御は、海の男らしい全国でも有数の暴れ神輿。昔は勢いあまって家の塀や壁を壊すほどでした。「一年の計は祭りにあり」と、盆や正月に帰省しなくてもこの時ばかりはと若者たちが帰郷し、最も町がにぎわいます。若い男衆が水しぶきを上げ海に入る潮ごり神事、海上渡御、街中を暴れ回る陸上パレードが祭りの目玉。子供みこしや虎舞、神楽、鹿舞など郷土芸能も巡行し、朝から晩まで町は祭りムード一色となります。

## わがまち自慢

### 信州「蓼科農ん喜村」

### 長野県立科町



「蓼科農ん喜村」は見渡すかぎりの田園地帯のなか、小高い丘にある都市農村交流施設です。立科町には、土地の暖かさや豊かさそして美しい田園風景があります。農村特有の心地よさが満ちています。もともと農村にはその土地ごとに風土の「食」があり「食」は、当地の歴史そのものでした。「食」は、心を潤し人と人をつないでくれます。農村体験を通じて収穫を喜び、のんびり、ゆったりできる場所、「蓼科農ん喜村」はそんな場所です。「蓼科農ん

喜村」は主に農産物直売・加工及び食材供給施設、クラインガルテン、交流促進センターの3つの施設からなり、都市住民との交流を通じて活力ある地域づくりを推進し、農村資源の保全と地域産業の活性化に資することを目標とした、情報発信・交流拠点です。

【お問い合わせ先】 「蓼科農ん喜村」 0267-51-4100 <http://www.nonki-mura.com>

### 農村レストラン

### 長崎県森山町



長崎県森山町は、スロータウン構想を掲げ、様々なまちづくりに取り組んでいます。

その一環として、2003年6月、「ゆったり、のんびり、スローフード」をコンセプトにした「農村れすとらん星が原」が開店しました。町が100%出資した、「(株)もりやま」が運営しています。

森山町の中心に広がる、のどかな田園風景を楽しみながら散歩道を行くと、木立と草花に囲まれた「農村れすとらん 星が原」が見えてきます。木造の、あたたかみがある店内に一步足を踏み入ると、釜で炊いたごはんの懐かしい香りがただよいます。地元で採れた新鮮な旬の食材を活かした料理を楽しみながら、ふと窓を見ると、さっき歩

いた田園風景と、長崎と佐賀の県境にそびえ立ち、広大な裾野が美しい多良岳が静かに佇んでいます。

「なんだか、ほっとする。」これが、森山で楽しむスローフードです。

あわただしい日常から離れ、美味しい料理と心地よい自然をゆったり楽しんでみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ：森山町役場企画課 0957-36-3713 農村れすとらん星が原 0957-20-5001

<http://www.town.moriyama.nagasaki.jp>

### ふるさと情報館 幡船(ばんせん)の里

### 佐賀県多久市



多久市の西部にある西多久町には、豊かな自然、おいしい空気がいっぱいあります。

「幡船の里」では、季節ごとに様々なイベントが催されています。例えば冬には「しめ縄作り」「七草粥会」、春は「山菜料理教室」「花見(焼肉会)」「ジャム作り(イチゴ狩り)」、夏は「七夕まつり」秋は「みかん狩り」「芋掘り」などなど。また、西多久地区で収穫された四季折々の農産物をはじめ、山菜、スッポン、四季の花、自家製はちみつ、手作り加工品など、品揃えと安さ、新鮮さが好評です。なんととっても「生産者の顔が見える」というのが人気の秘密であり、生産者の皆さんからは「毎日、生きがいを感じています。」という元気な声が多く聞かれます。

県外から「お漬物はここのでない・・・」とわざわざ買い求められるお客さんや、休憩スペースで目の前に広がる田んぼを眺めながら「いいねえ、こういう景色！」と言われるお客さんもいらっしゃるかと。日常の生活を忘れてのんびりした空間で癒されてみませんか？

ふるさとの情報を詰めてお待ちしております。近くへお越しの際は是非お立ち寄りください。

場所：多久市西多久町板屋くど造り民家森家(市指定重要文化財)・川打家(国指定重要文化財)隣

お問い合わせ先：Tel & Fax 0952-74-3239 定休日 第1・3水曜 お盆、年末年始

営業時間 3～10月 8:00～18:00

11～2月 8:00～17:30

淡路ファームパーク イングランドの丘

兵庫県三原町



英国の自然がある、四季がある。「淡路ファームパーク イングランドの丘」イギリスの湖水地方を思わせる美しい水辺と森に囲まれたイングランドエリア。ゆっくりと流れる時間の中で食べたり、見たり、体験したり。自家製品やバーベキューがおすすめ。グリーンヒルエリアでは、赤ちゃんコアラや西オーストラリア州からやってきたコアラが大人気。小型の北方系と大型の南方系コアラに会えるのは国内ここだけ。ワラビーやリスザルなど世界の動物と出会いや、チューリップの原種など珍しい植物を集めたロックガーデンや大温室でお楽しみ下さい。両エリアを結ぶ無人自動走行バスは世界初！コアラのぬいぐるみが運転しているよ。青空市場「さんちゃん市」では、農産物の大産地・三原の新鮮な野菜がいっぱい。特に淡路玉葱は、甘いと評判でよく売られています。パンやバター、ソーセージなどの手作り体験玉葱染めや野菜の収穫体験も人気で、乗馬やアーチェリーなどもお楽しみいただけます。ご家族だけでなく、学校や子供会の遠足、グループでの旅行も多く、お子様から大人までのんびりとした時間をお過ごしいただいております。

お問い合わせ：淡路ファームパーク イングランドの丘 ( )0799-43-2626 (fax)0799-43-2622  
<http://www.farm.or.jp/england>

木と人・交流館木どり家

高知県池川町



池川の「木どり家」が今年7月5日に開館しました。木取りとは、大工さんが家を建てる前に、材木の寸法を測って切り準備をすることです。間伐材を使い、自分の力で思ったものが作れます。キャンピングテーブル4人掛けが4,500円から、イス・テーブルは2,500円からとなっています。池川の材木を使い、自分で作るから安い。材木と道具は木どり家にて用意しています。都市部の人にもきてもらい、池川の地場産品、緑と清流を体験してもらいたい。子供のイスを親子一緒になって製作する。家族の交流も深めるそんな場所です。

主体は池川町の女性グループ「遊遊会」日曜市での地場産品の販売や、季節ごとのイベント、お月見・いたどり採り・楮三極蒸し体験・農家体験などを通じて都市と農村部の交流をはかっている池川一元気なグループ。申し込み方法は事前に予約をお願いします。

電話 0889-34-3655  
 開館日は毎週 金・土・日曜日 大工さんが家を立てる前にいろんな準備をするように、「遊遊会」のメンバーが道具や材木をすべて準備しています。木取りはできているので後は作るだけ、何でも手軽に自由な発想で自分だけの作品を作ってみませんか？

宇津江四十八滝

岐阜県国府町



わがまち国府町の自慢は県立自然公園宇津江四十八滝です。本当に素晴らしい滝です。四十八滝という名前から滝が48あると思われる方もいらっしゃいますが、そうではなくて大小無数の滝があります。そして、そのなかで名前を持っている滝は13あります。下から魚返滝、朝霧滝、平滝とつづき、13番目の上平滝までそれは美しい

滝がつづきます。春は初々しい力みなぎる緑のなか、夏は涼しくおだやかな森のなか、秋はやさしく包みこまれるような秋のなか、冬はどこかあったかそうな雪のなか、移りゆく四季のなかで表情豊かな滝がそこにあります。滝群のなかで特に優れて大きいといわれる王滝は高さ18.8m、幅7.0m、国府町の絵はがきをかざり、四十八滝不動明王が祀られている上段滝、差し込む太陽が瑠璃色に輝くという神秘的な瑠璃滝、それぞれが魅力的です。この魅力は一度滝めぐりをしていただければ分かります。四十八滝は何度も会いに来てくれるファンをたくさん持っているのです。是非一度四十八滝に来てください。きれいで優しくあったかな滝が待っています。

<http://town.kokufu.net/>

## わがまち自慢

### これこそ「ほんもの」の美味しさ

### 山形県高畠町



奥羽の山並みに囲まれ緑豊かな「まほろばの里」高畠町。その一画にある和田地区の「ゆうきの里・さんさん」に、今春、地場農産物を活用した農産物加工体験交流施設がオープンしました。体験内容は、そば打ちをはじめ豆腐づくり、味噌づくり、ジャムづくり、ジュースづくり、笹巻き・ゆべしづくり、フレッシュミルクでのアイスクリームづくりなどで、どれも地元の食材をふんだんに使っており、手づくりでの美味しさと楽しさを味わうことができます。体験の指導には、地元のお母さん方があたり、食を通じた人間交流の場を提供しています。また、同施設内には地場産そば粉 100%の手打ちそばと郷土料理（要予約）を提供する店もあります。さらに、

隣接して間伐材を活用したログハウス風の宿泊施設と築 230年以上と推定される旧家を移築復元した研修施設もあり、宿泊や研修、そして農産物の加工体験とお客様の多様なニーズにお答えいたします。「ほんもの」の味を体験に是非おいでください。 <http://www.takahata.or.jp/user/sansan>

### 田舎を走る「円バス」「里バス」発車お～らい！

### 広島県美土里町



平成15年4月、ユニークなボンネットバス「円バス」「里バス」が走り始めました。きっかけは、小学校の統合でした。美土里町も過疎化の波は避けきれず、児童数は減少の一途。学校経営の健全化が迫られる中、やむなく1校に統合することになりました。どうせひとつにするなら「日本一の小学校」をつくり、各地区の子どもたちを「日本一の通学バス」で運ぼうという計画からスタートしたのが、この「円バス」「里バス」計画です。ちなみに、「円バス」は、「地域内を円状に走る」バスで、「里バス」は、「里山を走る」バスという意味です。

「子どもたちに夢のある通学バスを」との願いから計画はどんどん進みましたが、通学バスに使うだけだと運行本数も限られて不便だし、自家用車も持たない町民も使えるようにすれば病院や役場に

に行くときも便利だし。ということから「朝夕の通学バス」兼「日中は町内を駆け巡る乗り合いバス」とあいなったのです。

もちろん乗車賃さえ払えば誰でも利用できます。広島市から高速バスと「円バス」「里バス」へと乗り継いで、温泉スポットの神楽門前湯治村、湯の森や広島ニュージューランド村へおこしください。きっと思い出に残りますよ。お問合せ先：広島県美土里町企画課 TEL：0826-54-0311

### 「港まち恋人スクエア」歩いて楽しめるまちづくり

### 宮城県気仙沼市



「魚食健康都市」、そして、この3月に「気仙沼スローフード」都市を宣言した宮城県気仙沼市。リアス式海岸の深い入り江の奥、賑やかな魚市場や旧市街地に囲まれた内湾・海の道一帯に、「港まち恋人スクエア」歩いて楽しめるまちづくり事業による、歩行者誘導サイン及び解説板が完成しました。

当地出身の歌人・落合直文が、弟子与謝野鉄幹の「明星」創刊号に寄稿した「砂の上にながが恋人の名をかけば波のよせきてかげもとどめず」の歌は、明治以降の短歌において初めて「恋人」という言葉を使った例といわれます。

その言葉にちなみ、まちそのものを博物館に見立てて整備した17基の「解説板」は、楽しいイラストもついて、のんびりと散歩しながら、気仙沼のくらし、歴史、文化、産業がおのずと学べる優れもの

です。

石川啄木、森進一や「海の道」のテーマを作曲したピアニスト・加古隆、気仙沼独特の屋号通り、遠洋漁船、魚市場に山積みされたヨシキリザメなど、色んなひと、ものが登場します。ぜひ一度、ご覧あれ。

<http://www.city.kesennnuma.miyagi.jp/>

自分たちで何ができる！～美しい自然を守ろう～

千葉県岬町



“雄大で打ち寄せる波の力強さ”そんな太平洋に面している我が町『岬町』。海岸線には数多くの観光スポットそして美しい景観が広がります。太東海浜広場、海水浴場、漁港そして船の道しるべとなる白亜の灯台。灯台から眺める朝日は我々に元気をくれます。また、初夏にはハマヒルガオやハマエンドウ、町の花でもあるスカシユリが彩る太東海浜植物群落。静かな闇（夜）と美しい砂浜を求めウミガメが産卵にやってくる和泉浦海岸（三軒屋海岸）。のどかな美景で人々の心を癒す場所が数多くあります。自然豊かで植物や動物、《小さな命》が宿る町ですが夷隅川河口付近や和泉浦海岸では、多量の竹間伐材や生活ゴミの漂流、河川への不法投棄があとを经ちません。“美しく豊かな自然を失いたくない！”と「クリーンアップ

岬実行委員会」が立ち上がり、毎年7月頃に『ビーチクリーンアップ岬』と題してゴミ拾いをするクリーンキャンペーンを実施しています。今年は7月5日（土）に行われ800名余りのボランティアが参加し、環境に対する意識の向上が図られました。今回で3年目のクリーンキャンペーンですが『岬町』のそして『日本』の、はたまた『地球』の豊富な自然と共に生きるため、今後も末永く活躍することでしょう。“どうか皆さん、ゴミを捨てないで下さい。”一人一人の心がけで、美しい自然、小さな命は守られます！ [www.town.misaki.chiba.jp/](http://www.town.misaki.chiba.jp/)

い草舟「い草ファンタジードリーム号」

熊本県鏡町



6月11～12日にかけて文政小学校4年生約60人で、鏡町のい草を使って舟を造りました。

指導されたのは千葉県在住で冒険家の石川仁さん（35才）です。そして、鏡町のい草の振興に携わってられる「い草新世紀の会」の皆さんです。仁さんはチリ～ポリネシア間を88日かけ、約8000キロをアシ舟で航海された方です。

今回のい草舟には、法での岡初義さんのい草60畳分を使い全長5m、幅1mの夢の舟ができました。子ども達も大喜び。ピクピクかたまって乗船しながらも、慣れてくると、はしゃぎすぎてプールに落ちこちる子どももいました。担任の江上先生は、3年生の時、い草について、子ども達と調査・研究し、今年はい草で

何か出来ないものかと思案中思いがけない出会いがあり、い草舟作りの挑戦になったそうです。先生は、「子ども達が我が町の特産はい草であり、その魅力を知ってもらいたい。」と目を細めて話されていました。

ホッとやすらぐみんなのふるさと

NPO法人

「わが村は美しく - 北海道ガイドブック」ができました 「わが村は美しく - 北海道ネットワーク -」



日本の中で最も北に位置し、四季の変化に富んだ北海道では、2001年度から2002年度にかけて「わが村は美しく - 北海道」運動第1回コンクール（北海道開発局主催）が開催され、各地で「わが村がいちばん！」と思う団体が多数応募し、その素晴らしさを活発に競い合いました。そこでは、みんなの協力によって生まれた美しい景観や、地元の素材を活かした特産物、アイデアたっぷりのイベントや心あたたまる交流があり、様々な出会いや感動が生まれています。

NPO法人「わが村は美しく - 北海道ネットワーク」は、北の大地・北海道にたくさんあるそんな「わが村」をひとりでも多くの方々にお伝えし、遊びに来て頂きたいと願っています。このたび、第1回コンクールに応募された「わが村」の団体を、地域ごとにご紹介するガイドブックを作成しましたので、皆様のご旅行やドライブのお供に、また農業農村体験に是非ご活用ください。

お問い合わせはNPO法人「わが村は美しく - 北海道ネットワーク」事務局 tel/fax:011-521-5006 URL:<http://www.wagamura-net.jp>

## わがまちの旨いもん

このコーナーでは、地域の特産物や名物料理など「食」に関する情報を紹介いたします。

### 日本一のカシス産地青森市！

### 青森県青森市



青森市の旨いもんを紹介します。

青森市は「黒房すぐり（仏名：カシス）」の国内有数の産地で、これまで、農産加工グループや菓子メーカーなどが様々な加工品づくりに取り組んでいます。

黒房すぐりの魅力は何ととっても目に良いとされるアントシアニンや鉄分、ビタミンCが豊富なヘルシーフルーツであるという点です。

黒房すぐりは、ヨーロッパ、中央アジア原産のベリー類ですが、その栽培は夏季冷涼な本市の気候に適しており、しかも青森市で栽培される黒房すぐりは、収穫期に完熟果実を一粒一粒手摘みするという「たっぷり手間ひまかけて」栽培・収穫される、わがまち自慢の産品です。

現在ジャムやワイン、お菓子などの各種製品が販売されていますが、いずれも黒房すぐり特有のさわやかな酸味が活かした一品に仕上がっています。

お問い合わせは青森市役所 農政畜産課（Tel 017-734-1111 内線3714）まで。

### ゆずの里大和村の手づくりジャム

### 茨城県大和村



筑波山に連なる雨引山のふもとにある大和村は、中央に桜川が流れる自然豊かな農村です。数年前に、“ゆずの里”として村全体でゆずの木を植えました。同時に、加工特産品の開発にも力を入れ、試行錯誤の末にゆずマーマレードができあがりました。ゆずを丸ごと使い、さわやかな風味と豊かな香りを残すゆずマーマレードは、自然の味わいです。特に香りが生きる様に独特の工夫をしています。ゆずと砂糖だけで煮あげたマーマレードは、ゆずの里大和村を象徴する加工品となりました。

その他に、大和村でとれる物を有効に使い、完熟梅ジャム、ダナー莓ジャム、緑色あざやかなキウイジャム、ブルーベリージャム、ほんのりピンクのりんごジャムなどのジャム類、ごはん食にぴったりのしそがき

いたねり梅、地元産の大豆と米で作った手作り味噌を使ったゆず味噌を加え、現在8種類が商品化されています。できる限り添加物をなくし、材料の持ち味を生かすよう工夫努力し、本物の味を追求しています。

ひと口食べた時に、大和村の山々や川が浮かぶ様なものを作り続けたいと思います。

<お問い合わせ・ご注文>

大和村加工食品技術研究会 TEL・FAX 0296-58-7074 <http://www.vill.yamato.ibaraki.jp>

### 勝沼町オリジナル甲州ワイン

### 山梨県勝沼町



果樹王国である山梨県勝沼町は、日本のぶどうとワイン発祥の地としてぶどう栽培1,300年、ワイン醸造120年余りの古い歴史があります。勝沼の代表ワインは「甲州ぶどう」を原料とした白ワインです。甲州ぶどうは、土地と気候の風土に適した品種で、甲州ワインは口の中で広がるフルーティーな香りが存分に楽しめます。「ワインは風土文化の所産」と言われるように、和食にもよく合います。

勝沼町では、町産の甲州種100%を町内のワインメーカーに委託醸造し、オリジナルワインを4タイプ販売しました。「やや甘口」タイプ(1,500円)、「シュール・リー」(1,500円)、「樽発酵・辛口」(3,000円)、「樽貯蔵・極甘口」(2,500円)、各税別。ワインボトルには、いずれも町のシンボルマークと「勝沼町

限定醸造」の文字が入り販売しています。

「ぶどうとワインのまち・勝沼」のおいしい甲州ワインを、ぜひ一度ご賞味ください。

お問い合わせ先：勝沼町ぶどうの丘(電話0553-44-2111)まで。 <http://www.budounooka.com/>

太平燕

熊本県熊本市



熊本生まれの（とされている）中華料理として、最近注目されてきた食べ物で、簡単に言うと、春雨のスープ。具たくさんでヘルシー。熊本ではすっかり定着し、学校給食にも登場する人気ものです。

一説によると、太平燕は、中国から日本に渡った華僑が日本との友好を深めようと作り出した食べ物で、燕という字には「仲むつまじく」という意味があり、日中友好の橋渡しとなるようにとの願いが込められているそうです。 どのようなものかと言いますと、透明が基本の鶏がらスープに、具はメインの春雨をはじめ、えび・いかなどの海鮮、白菜・しいたけ・にんじん・たけのこ・もやしなどの野菜が入り、最後に卵がのります。この卵がポイントで、ゆで卵のところもあれば、煮卵、揚げ卵のところもあり、その店の個性が活かされます。スープも、白濁スープを使用している店もありますし、具もその店により異なり、様々なバリエーションが楽しめます。ただ、全てに共通しているのは、太平燕は栄養価も高く、彩りもきれい、そのうえヘルシーだということです。

<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/>

棚田の雫「的山(あづち)」

長崎県大島村



大島村は、長崎県の北西部に位置する農漁業を主産業とする静かな小離島です。古くは、古代帆船による海上交通の要衝として開け、平安時代の遣唐使船、遣唐使船の寄港地として栄え、古文書に「的山大島」と記された歴史ある島です。

本村の地酒「的山」は、栽培が難しいといわれる酒米好適種の「山田錦」を地元のアグリстокラブ(地域の農業を担う中堅農業者の集まり)のメンバー13名が、山あいの棚田に伏流水を引き込み低農薬にて丹念に育て上げた酒米を、佐世保市の老舗蔵元「梅が枝酒造場」に仕込みを委ねた一品です。すっきりした飲み口が若者、女性に人気です。冷酒にてお召し上がりいただくのがお勧めですが、爛はぬるめでお楽しみください。

醸造酒 720ml : 1300円

問い合わせ：大島村経済課 TEL 0950(55)2511 小浜酒店 0950(55)2069

水と大地の恵み「君津フレッシュボックス」

千葉県君津市



「君津市内で生産されているおいしい農産物を消費者に知ってもらいたい。直接食卓に届けたい。」そんな生産者の思いを君津市認定農業者協議会・JA君津市・君津市内の郵便局の協力で実現させた「君津フレッシュボックス」がこの春スタートしました。旬と新鮮さにこだわって、月1回およそ8種類の旬の農畜産物や加工品などを詰め合わせ、北海道から九州まで発送されています。届け先が市内(一部近隣市町村)であれば、早朝収穫された農産物がその日のうちに届けられます。生産者の紹介と栽培方法にこだわり、郷土料理のレシピもついています。消費者からのアンケートでは「地元の野菜が欲しかった。」「中に何が入っているか楽しみ。」という声が聞かれました。今後は、消費者からの声をフレッシュボックスの運営に活かして内容をますます充実させていく予定です。なお、市内の郵便局に備え付けの注文表により市外の郵便局からも申し込むことも可能です。nourin@city-kimitsu.com

をフレッシュボックスの運営に活かして内容をますます充実させていく予定です。なお、市内の郵便局に備え付けの注文表により市外の郵便局からも申し込むことも可能です。nourin@city-kimitsu.com

薬膳料理

広島県高宮町



町内にある宿泊研修施設“エコミュージアム川根”で、地元の女性が、四季折々の地域食材を使って作る自慢の料理です。

「春の膳」、「夏の膳」、「秋の膳」、「冬の膳」と、季節の特色を薬膳料理として提供できるのも四季の食材に恵まれていることと、料理をする女性の心のこもった調理とおもてなしがプラスされるからです。

四季折々の山の美しさ、ほたるの飛び交う川のきれいさと、自然環境に恵まれた地域ならではの料理として生まれました。

<http://www.aki-takata.jp/takamiya/>

## わがまちの旨いもん

### 「米パン発売中」

### 静岡県袋井市



袋井市は静岡県の西部に位置し、温暖な気候や豊かな自然、遠州三山などの古い歴史や文化に恵まれた田園都市です。袋井市の地形は、全体的に平坦で、1,500ha余の水田が北部から西部に開けており、県下有数の穀倉地帯となっています。

「米」を取り巻く環境は、予想を上回る消費量の減退により、大変厳しい状況となっています。そうした中で、米の新しい活用法として、米パンに関心が集まり、袋井市のパン屋さんでは、米を原料としたパンを平成13年度から販売し、現在では市内の3店で取り扱っています。米100%の米パンや小麦生地にも白米や黒米の粒を練りこんだ製品などありますが、いずれの米パンもモチモチ感が特徴です。10月には、国民体育大会「NEW!!わかふじ国体」秋季大会が開催されます。全国から訪れるお客様に、袋井市の新たな名産品としてアピールするとともに、米の需要拡大につながっていければ、最高です。

### 冬の風物詩「寒干大根」

### 岐阜県神岡町



寒干大根が作られている神岡町山之村地区は、標高約1,000メートルに位置しています。冬期間は、神岡町のなかでも特に寒く、雪も1番多い地域です。ダイヤモンドダストも年に数回見られます。氷点下の気温が続くようになる頃、晩秋に収穫し、室や土中に貯蔵してきた青首大根を取り出し、一斉に寒干大根づくりが始まります。まず皮をむき、輪切りにした大根を釜でゆで、稲ワラに通し約1ヶ月間、農家の軒下を利用して寒風で干します。寒気で凍り、日中の太陽熱で解け、この繰り返しのなかで余分な水分は蒸発し、寒干大根独特の風味は生まれてきます。このように、昔ながらの製法と、農家の軒下を利用するため、生産量が著しく限られています。自然の甘味と、コリコリした歯ざわりの寒干大根は、生の大根に比べて糖質、繊維、カルシウムが一段と多く含まれているため、自然食品としての評価も高まってきています。神岡町の特産品として欠かすことのできない寒干大根を、将来にわたり引き継いでいきたい、それが地元の願いでもあります。

<http://www.town.kamioka.gifu.jp>

### 味わいの里三日月

### 兵庫県三日月町



「三日月や、地はおぼるなるそば畠」と俳人松尾芭蕉に謳われた三日月町は、古くから知られたそば処。味わいの里三日月は、そばや山菜、川魚、根菜などを使った伝統料理と、地元産の新鮮な農産物を原料にした新しい味覚が一度に体験できる、ふるさとのテーマ館。つなぎに山芋を使った打ち立て湯がきたての手打ちそばや、珍しいそば餅入りぜんざい、そばがき、味噌煮込みうどん、山菜料理などの特産品メニューはいずれも素朴な味わい。特に

夜の会食「月姫御前」は三日月藩森家のお姫の食事からアレンジした郷土料理で食アメニティ・コンテストにおいて優良賞も受賞している。特産品の直売所では、地元産のもち大豆などを使ったお菓子や味噌、地元産のこんにゃく芋を使ったこんにゃくをはじめ、みかづき愛す(アイス)〈そば風味、みそ風味、ぶどう風味〉、みそ煎餅、蜂蜜などが販売されており、無添加、減塩の三日月みそや三日月高原ワイン、新ワイン「月のしずく」などはお土産にも人気。名産のこんにゃくは刺身でもおいしい。<http://www.sayou.gr.jp/ajiwainosato/>

### ゆずじょうず

### 広島県高宮町



高宮町の“町の木”は、ユズです。

町の北部、島根県境に位置する「川根地域」では、ユズの団地を作って栽培をし、様々なユズ製品(ユズジャム・ユズみそ等)を作り、町内各施設で販売しています。なかでも、特に人気がある商品は“ゆずじょうず”で、さわやかな味は、風呂上がりには最高の飲み物です。

材料のユズは、すべて高宮町産で、贈答用としても販路を広げています。一度飲んだら、やみつきになるようです。

<http://www.aki-takata.jp/takamiya/>

このコーナーでは、農村で活躍している女性(グループ)の取り組みについて紹介いたします。

### 越前大野もてなし隊

### 福井県大野市



福井県大野市は、豊かな緑と水に恵まれ歴史と伝統の調和した旧城下町です。「九頭竜川」の上流に位置し、およそ400年前に整備された碁盤の目の区画をそのままにとどめた市街地を中心として、県内屈指の優良農地を標高千メートル級の山々が囲んでいます。

このような大野市で、地域固有の資源や生活文化を活かした体験交流(=ツーリズム活動)を展開するため活動しているのが、私たち「越前大野もてなし隊」です。

私たちは、地域の素晴らしさを再発見し、地元住民の方とともに季節ごとの地域資源を活かした体験交流プログラムを企画・実施してきました。お互いの顔が見えるコミュニケーションづくりを目指し、お客様としてではなく、地域の素晴らしさを、ともに楽しむ仲間をお迎えしたいと張り切っています。

越前大野もてなし隊メールマガジン(不定期)を発行しております。

<http://mini.mag2.com/pc/m/M0016943.html> をクリックして登録(無料)して下さい。越前大野のイベントやツーリズム活動の情報を250文字以内で携帯やパソコンにお届けします。

### コスモス会(みそ加工グループ)の活動について

### 兵庫県相生市



私達は、昭和58年4月に結成して以来、農閑期の1月から3月にかけて、みそ造りをしています。

グループ員(現在13名)交替制で毎日連続して年間3.5トンのみそを仕込みます。

原材料にこだわり、米と大豆は地元相生産、塩は赤穂産を使い、体にやさしい減塩手作りみそです。また、市やJAのイベントには甘酒や福神漬も作り、みそと共に販売しています。

最近では、上郡農業改良普及センターの指導のもと、若狭野小学校の農業教育推進事業の一環として、ほ場を借りて、サンマイモやそば、大豆を栽培し、そばや豆腐やおからドーナツ等を子供達と一緒に作るなど、地域の活性化に努力しています。

### 女性パワーで地域農業をリード「安岡ひまわりレディース」

### 山口県下関市



下関市の郊外に位置する安岡地区は、ねぎ、パセリ、木の芽などの小物野菜を中心とした園芸産地として古くから発展し、その栽培技術は高く評価されている。兼業化・高齢化が進む中で、農業に従事する女性が誇りと責任を持ち農業経営に参画しようと、兼業農家を中心に平成4年に「安岡ひまわりレディース」が結成された。平成2年に当会の前身である「ひまわり会」が、全国農業新聞の「若い農業者グループ活動コンクール」で農林水産大臣賞を受賞するなど、その活動も高く評価されている。会員数も年々増加し、現在41名の会員が「ひまわりレディース」のブランド名で、子ねぎ(さやか姫)、モロヘイヤ、はなっこりー、パセリを主体に共同出荷している。また「馬関まつり」や「JA農業祭」など地域の催しやイベントにも積極的に参加するとともに、地元生協での朝市開催や、消費者とのふれあいクッキングなど、消費者との交流・連携を通じて、女性農業者としての細やかな気配りで、消費者に安心・安全な農産物が届けられるよう、日々の研鑽に努めている。最近では、ハウスなどの生産施設と併せ、集出荷場「ひまわり夢ハウス」の整備を行い、生産と販売の活動拠点を確保するとともに、自ら販売ルートの開拓や新たな商品づくりに積極的に取り組んでいる。

## 私達、輝いています

### パン職人 徳永希代子さん

### 兵庫県吉川町



吉川温泉よかたんから温泉の湯けむりとともに焼きたてのパンのいい香りが漂ってきます。吉川町にある吉川温泉よかたんの売店でパンを売っておられる徳永さんは、作り始めて15年になられますが、地元吉川町の野菜などを使い、素材そのものの味を生かしたパン作り、またお客さんを家族のように考えておられ、いつも安全においしく食べてもらえるようなパン作りをモットーにされています。

パンを買って行かれるお客さんからは「いつも温泉とパンを楽しみに来ています」とか「徳永さんの笑顔についつい、たくさん買ってしまふですよ」と評判も上々。吉川温泉よかたんと共に徳永さんのパンも吉川町の名物になりつつあります。

これからは来春オープンする「山田錦の館」のパン加工室でも作っていただけるそうです。そこでは新たにパイ生地挑戦し、吉川町で獲れた新鮮な野菜や果物を使ったものを作って、たくさんの方に吉川町の味覚を味わっていただきたいと意気込んでおられます。

### 「切り干し大根まんじゅう」はいかがですか！

### 栃木県塩原町



塩原町地域資源総合管理施設「アグリバル塩原」は、都市住民と地域のふれあいの場として平成8年11月にオープンし、平成9年4月には周辺施設と共に「道の駅 湯の香しおばら」の指定を受けました。私たち「塩原町生活改善クラブ菓子加工研究会」は生活改善クラブの有志が会員となり、この「アグリバル塩原」で地元産農作物を利用した「切り干し大根まんじゅう」や「かぼちゃプリン」などを加工販売しています。常に新しい商品開発を心がけ、来館者との交流を大切にされた結果、毎年、利用者数、売り上げを伸ばしています。また、まんじゅうを地域の小中学校へプレゼントしたり、まんじゅう作りの出前講座などふるさとの味を伝承する活動も行っています。

#### ・主な商品紹介

まんじゅう（田舎、切り干し大根、かぼちゃ、うめ、モロヘイヤ、紅いも等）クッキー（ゆず、にんじん、ハーブ、しその実、小松菜等）、かぼちゃプリン、アップルパイ、ゆずタルト、パウンドケーキ、おにぎり（山椒きやらぶき） [www.town.shiobara.tochigi.jp/menu.htm](http://www.town.shiobara.tochigi.jp/menu.htm)

### “ひまわりのように輝いていた”

### 秋田県雄物川町

雄物川町には、3つの生涯学習を推進する塾があります。その中で、農業に従事する女性の自主学習グループがあります。“ひまわりのように輝いていた”というキャッチフレーズで、明るい農村の婦人活動に取り組んでいる「ひまわり塾」です。農業経営の補完的立場だった女性が、一歩進んで経営に参画し、魅力ある地域づくりを担う一員になろうとして塾を設立したものです。平成5年8月に開塾し、農家の主婦を中心に結成されました。顔の見える産地直送の農産物販売所を開設したりと積極的な活動に取り組んでいます。

### 私達のこだわりを食卓へ

### 千葉県佐原市

私達フレッシュリーブ倶楽部が活動を開始してから4年目になります。現在8名で年間を通して安心して食べられるこだわりの野菜を30品目程度生産しています。自分達が食べて美味しいものを届けたい、消費者の視点にたった野菜作りに取り組んでいます。はじめは初挑戦のものばかりで失敗も多くありましたが、偶然頂いた1本の大根があまりに美味しく、形も変わっていたこと、種が入手したことから、短根大根のブランド化に挑戦しました。ブランド名を『根太ちゃん』と命名し、市場及び販売店の要請に応え、小ロットの農産物を都内・横浜近辺へ出荷しています。小ロットでの販売は、1本1本袋詰・ラベルを貼り、レシピを添えるなど、手間のかかる作業です。しかし顔の見えるこだわりの生産により、信頼・安心・安全を食卓へ美味しいものを提供したいという思いで頑張っています。これからも、消費者が求めている食へのこだわりと私達が食卓まで届けるためのこだわり、さらなる品質の向上とブランド品を増やし、より良いものを生産・出荷できるよう仲間達とトライしていきたいと思っております。

## 西都の農業再発見！われら農村女性指導士

宮崎県西都市



西都市農村女性指導士会「きらり」は、食料・農業・農村の良さを地域内外に発信するため、平成13年4月に発足し、現在、西都市内の女性6人で活動しています。

まず、農家女性の地位向上や、農作業等の分担ルール、就業条件を明確にするため家族経営協定を自ら締結しました。また、消費者を対象に農業のすばらしさを伝え、全農教育に取り組むため、農業体験を実施しています。平成14年には、市内の小学生を対象に一日農業体験として、西都の特産物であるピーマンの収穫や、鶏卵の採卵、鶏の解体などを実施し、農業の大切さと命の尊さを体感してもらいました。平成15年には、一般消費者を募集して、農業体験ツアーを実施し、ピーマンやタラの芽収穫、西都産の食材を使った

料理を楽しんでいただきました。さらに、輸入野菜の現状についてのビデオ上映などをおして、農業への理解を深めていただき、地場産品の良さを再確認していただきました。

今後も、参加していただいた方のご意見を参考にしながら、地産地消に力を入れ、多くの方々に食料・農業・農村のすばらしさを発信していけるよう、工夫をこらしながら活動していきます。

このコーナーでは、都市農村交流など地域間交流活動について紹介いたします。

## おらだ（私たち）の味を首都圏へ

岩手県花巻市



消費者に信頼される農産物の供給と生産地の情報発信を通じて、都市と農村の物心両面の交流を深め、理想の里づくりを目指すことを目的に「おらだの里花巻」が平成14年7月2日に設立されました。この団体は花巻の太田地区の農業者による企画集団「アミューズイン太田」が母体となり、趣旨に賛同する花巻農協太田支店、同青年部、地元の生活研究グループ「虹の会」、老人クラブ等が集結して結成されたものです。

現在の主な活動としては、首都圏を中心とする在京花巻人会の会員を対象に季節の野菜や山菜、特産のリンゴや手作りの餅菓子など、ふるさとの味の詰め合わせを宅配便で発送しており、利用している会員からは大変好評です。

また、都会の子供たちに田舎の夏休みを体験してもらおうと、農作物の収穫体験や、地元のわんこそば体験、山登りや夜の天体観測など、花巻でしか出来ない体験を通じて交流を深めていきたいと思ひます。

「おらだの里」では会員の皆様に花巻の新鮮で安全な農産物をお届けするとともに、農業体験ツアー等を通じて農業（農村）の魅力を提供してまいります。

## さんさんタウンとの交流

兵庫県三日月町



山村との都市との交流事業として、昭和63年頃より毎年2回尼崎市のさんさんタウンとの交流を実施している。秋には尼崎から三日月町へきていただき、午前中に芋掘り、木工、そば打ち体験、お昼にはバーベキュー、その後、ぶどう狩りをしていただき、自然いっぱいの三日月町を1日かけて満喫していただいている。

また、年末には三日月町から尼崎へ出向き、新鮮野菜や特産品、しし鍋の販売、また、餅つきの実演販売のほか、甘酒や紅白餅の無料配布も行い、相互の交流を図っている。

富田町コスモス祭り～ボランティア導入による新たな展開～

千葉県千葉市



千葉市若葉区の富田町では、毎年10月半ばにコスモスの摘み取りや野菜の収穫体験、新鮮野菜の直売などを行うイベント「コスモス祭り」を開催している。このイベントには、毎年1万人もの来場者が訪れ千葉市の秋の名物となっている。しかし、祭りが盛況さを増すごとに、地元実行委員会にも新たな問題が噴出してきた。人手の問題である。祭りの盛況さに合わせ、祭りを拡大することにより、花や野菜の栽培面積を増やさなければならなくなり、本業との両立が難しくなってきたからである。そのような折、新たな人手の確保策として取り入れたのが、「コスモスボランティア」である。「コスモスボランティア」は市政だよりを通じて募ったメンバーで構成され、コスモスや野菜の種まきから草取り、祭り当日の運営までを手伝う。作業は真夏の

炎天下のもと行われるが、ボランティア参加者は「土いじりの楽しさと、祭り当日に来る来場者の満足そうな顔を思い浮かべるだけで、疲れも吹き飛ばす」と疲れを感じていない様子。この活動により、都市側の住民と農村側の住民との交流が生まれ、互いの理解や関心の深まりと、新しい農村コミュニティの形成が期待される。

かつての賑わいを創出!! 『久井の市』

広島県久井町



久井町はかつて西日本三大牛馬市だったことから、当時のまちの賑わいは大変なものでした。その当時の賑わいを取り戻そうと、商業店18軒が久井の市商業活性化推進協議会を設立し、『久井の市』という名称で平成12年2月から毎月2回、第2、4日曜日に開いています。

市には焼きそば、豚串カツ、馬刺しなど食のコーナーや地元の農家が作った旬の新鮮野菜、鮮魚などの販売コーナーが設けられています。地域の方ももちろんのこと、県道沿いということもあって、都市と農村の交流拠点として、行き交う人がたくさん訪れ、当時の賑わいを再現しています。今年の2月には3周年を迎え、それを記念しての特別市も開かれました。先着名の方に卵や餅のプレゼント、ぜんざいや豚汁のおもてなし、そば打ち道場の実演

試食といったイベントがあり大盛況でした。

今後の「久井の市」について代表の方は、「フリーマーケットなどを企画して、今以上の賑わいを創っていきたい」と話されています。

お問い合わせ先：久井町商工会 TEL0847-32-6199

生きている中世のムラ 田染荘

大分県豊後高田市



まがりくねった水田は、なぜか心を引きつけ、そこに広がる田園風景は限りなくなつかしい。中世の荘園村落の姿を現在に色濃く残し、貴重な文化遺産となっている田染荘・小崎地区は、間戸の岩屋、鳥帽子岳、西叡山などの奇岩の山塊に囲まれ、谷間を小崎川の清流が注ぎ、四季折々に変化する美しい景観は、まさに農村の原風景そのものです。田染荘小崎地区では、荘園村落の保存と恵まれた資源を活用し、都市住民との交流による新たな地域おこしを展開しようと地元住民グループ「荘園の里推進委員会」の企画により立ち上げました。毎年6月には御田植祭、10月には収穫祭などを開催し、農作業等を通じた田染荘ならではの交流を行っています。今後は体験メニューの充実やコミュニティー施設の設置などを計画しており、「交流都市とふれあいの里づくり」を目指して活動しています。 <http://bungotakada.com>

このコーナーでは、農業を始めてみたいと思っている方へ向けての市町村等からの情報等を紹介しております。

### 夢広がる「ブルーベリー畑 goichi」オープン！

滋賀県米原町



「夢を追い続けることが自分の生き方であり、自分の気持ちに正直に仕事をしたいと感じたのが25歳の銀行員時代。そして、会社を退職した。学生時代のように、仲間を集めアメリカンフットボール部を作り、すべての情熱をアメリカンフットボールにかけていた時の自分自身の輝きを取り戻したいと思った。選んだ仕事は、父の跡を継ぎ農業を始めることだった。農業は、大きなシステムの組織の中に組み込まれているのではなく、自分自身の個性を発揮することができた。そして、やり方に正解がないことが、イメージーションを刺激した。まさに、求めていた仕事であり、天職に感じた。」

スミダ農産の若き農園主、角田吾一さんはライスコロケの製造販売やインターネットでの通販など、常に新しいことにチャレンジしている。1999年には滋賀県青年農業者プロジェクト発表にて滋賀県知事賞を、全国農業青年交換大会の演説発表にて大会会長賞を受賞。2003年夏には体験農園「ブルーベリー畑 goichi」をオープン。採れたてのブルーベリー蜜を使ったかき氷が大好評！ <http://homepage3.nifty.com/nobirisu/>

### 滞在型市民農園「クラインガルテン曾爾」がオープン

奈良県曾爾村



国の天然記念物「屏風岩」の麓に、今春奈良県下初めての滞在型市民農園「クラインガルテン曾爾」がオープンしました。今、自然とのふれあいを求め、自分たちが口にする食べ物の安全性への問題意識が高まってきている中、自然豊かな農村生活を満喫いただける施設を整備しました。この施設により、管理人と非常勤スタッフの雇用促進、イベントや野菜作りの指導を通じて地域住民と都市住民との交流により地域の活性化、そして新しい農業の振興を図ることができたと思っております。去る5月11日には、雨の中ではあったが地域住民を含めて約70人が参加し、田植え、山菜とり、山菜料理の振る舞いなどのイベントを行いました。参加者からは「初めての田植えとてもおもしろかったです」、また「いろんな山菜の天ぷら料理などとても美味しかったです」と大いに喜んでいました。今後、交流の促進、また農業振興を図るためにも、夏、秋、そして冬にイベントを計画しており、地域住民とイベントの調整会議を重ねているところです。

### 露地菊栽培による就農 [藤谷真司] (新規就農体験談)

山口県美和町



私が就農を志すまでには回り道がありました。最初は建築士を目指して専門学校に行きましたが、卒業を控えて就職活動に入った頃、自分の中でもっとやりたいことがあるような気がしてきたのです。それが農業であることに気が付き、中でも花を作りたいということで、農業大学校に入学しました。そして標高300mの農地で出来るものを模索するうちに露地菊に到達したわけです。大学校で2年、さらに2年広島県東城町の先進農家で研修した後、今年から3反の農地を借り受けてやっと就農しましたが、なかなか教科書どおりには行かず、早くも病気・それに対する薬害・品種の不足等問題は山積しています。しかし、就農まで沢山の方の応援を戴いたことや自分の夢を考えると、困難にぶつかっても負けずにはい上がって行かねばならないと覚悟を新たにしている

ところです。いかに高品質のものを作りそれに高い評価を得るか、それはこの先、一生の課題でもあり、夢でもあります。幸いにも良きパートナーも得ることができ、これから二人三脚でその夢と課題を追い続けます。農業には夢がある、自分の頑張り次第では無限の可能性があると思っております

## アンテナショップ情報

このコーナーでは、地域の特産物等が身近で購入できるアンテナショップやテナントの情報を紹介いたします。

### 愛情いっぱい！卵屋さんのシュークリーム

愛知県一宮市



約20万羽の採卵鶏を飼養する一宮市浮野養鶏農業協同組合では、おいしくて安心、生産者の顔が見える卵を消費者の方へ直接お届けするために、平成6年の冬から卵の直売店「うきうき村」開店しています。おいしさにこだわり海草やサンゴ化石等に加えた飼料を与え、衛生的な近代鶏舎で生産された「尾張の卵」は非常に好評で、年を経るごとに販売量が伸びています。

そこで今回、この自慢な卵をより多くの方に、よりお手軽に食べて頂くため、若い女性の組合員が責任者となり、シュークリームやプリン等、「尾張の卵」をたっぷりを使用した洋菓子の製造販売を始めました。この販売店は卵直売店「うきうき村」に併設し、「ぷらぁ～ざうきうき」と名付けられ、平成15年6月20日から開店しております。

開店に先立ってのPRは行わなかったのですが、「うきうき村」のお得意客等から口コミで広がり、レジは列をなすほどの大にぎわいでした。寝る暇もなく製造に追われているスタッフですが、食べて頂いた皆さんの笑顔が嬉しくて、いきいきと頑張っています。一度覗いてみてください。

・お問い合わせ先： 一宮市千秋町大字浮野字下向得19 一宮市浮野養鶏農業協同組合 0586-76-7335  
<http://www.arkworld.co.jp/ukiuki/>

### 土佐産直サテライトセンター”とさ千里”

高知県土佐町



土佐産直サテライトセンター”とさ千里”は、土佐町と大阪の人と人の交流と相互の地域づくりに貢献するため、平成12年に大阪府は豊中市千里中央駅近くにアンテナショップをオープンしました。1階は土佐の安心、安全、新鮮な食材を都市の人々に提供するため農畜水産物の販売や生産者と消費者の顔が見える取り組みを進め、地元豊中市だけでなく、周辺各地から土佐の食材を求めて来客いただいています。2階では土佐の林産物に関する情報や啓発、高齢者、シックハウス症候群への対策といった現在の社会が抱える問題を取り上げ、安全な土佐の材を使ったリフォームや健康住宅などの販売を行っています。また、各種イベント交流事業も定期的に行うなど、農畜林の販路拡大と都市の交流の拠点として、今後も充実、発展させていきます。

### 北海道風連町まるごと阿佐谷へ

東京都杉並区

東京都杉並区の阿佐谷（あさがや）地域に約50店舗で構成される「南阿佐谷すずらん商店街振興組合」は、区と北海道風連（ふうれん）町が友好提携を結んでいることが縁となって、風連町と交流しながら、商店街イベントを行ってきました。毎年10月には「すずらんフェスティバル」を開催し、このなかで風連町の物産を販売し、地域のお客様から大きな好評を得ています。

こうしたイベントの開催を通じて風連町の皆さんが商店街を訪れ、また逆に、商店街の組合員が風連町を視察し、町の置かれた状況や、農業への取り組みなどについて理解を深めるなどして、相互に信頼を築いてきました。商店街は、今年度から、区の助成を受け、空き店舗対策に取り組むことを決めました。空き店舗を商店街が借り受け、ここを宅配の拠点や、地域の方々の交流の場とするとともに、「風連町まるごと阿佐谷へ」をテーマにアンテナショップを開設することとしています。このショップを今年の秋をめどに開店し、店舗の一部に風連町の物産コーナーを常設します。風連町の農家の顔が見える、無農薬・有機農法の農産物などを東京の消費者に販売することにより、商店街として地域の方々との一層のコミュニケーションを目指します。

<http://www.asagaya-suzuran.com/>

“手織り佐賀錦”実演工房

佐賀県佐賀市



佐賀錦は金、銀、漆を貼った特製の和紙を細く裁断したものを経糸とし、絹の撚糸を染色したものを緯糸として丹念に織り上げられたもので、紋様は昔からの伝統的なものをはじめ、多種多様なものがあります。非常に根気のいる手仕事で精緻な技術を要するため、1日わずかしか織ることができません。そのため、袋物など実用品が多いのですが、帯など大きな作品も製作されています。

美術品としては、手作りの素朴で暖かい魅力と和紙の持つぬくもりの中にも、絢爛豪華で気品のある優雅な美しさを秘めており、日本美術工芸の白眉と称されています。

地元佐賀で唯一、製作風景の見学ができ、作品の展示や販売も行なわれています。

います。

希望者には、手織の体験もでき、熟練の指導者が手ほどきを行な

います。佐賀市歴史民俗館という佐賀市指定文化財の建物の中で、歴史と伝統に支えられた熟練の技と作品をご覧ください。<http://www.saga-cci.or.jp/vmtown/>

ユニーク施策

このコーナーでは、全国の市町村において、独自に取り組んでいる施策等を紹介しています。

意外と伊丹って・・・！！

兵庫県伊丹市



大阪国際空港（伊丹空港）がある伊丹市は、大阪にも神戸にも近く、大変便利なところに位置しています。しかしながら、どうしても空港のイメージが強く、他の様々な魅力的な資源が影をひそめてしまっています。

伊丹は、昔から多田街道と西国街道の交差する交通の要所であり、奈良時代の名僧行基が築造した昆陽池（こやいけ）を整備した公園には、日本列島の形をした島があります。また、広さ1.7ヘクタールに世界のバラ約250種1万本が咲き乱れる荒牧バラ公園や清酒発祥のまちとして栄えた伝統が産んだ三大俳諧文庫の一つである柿衛文庫（かきもりぶんこ）には、松尾芭蕉の「古池や蛙飛び込む水の古池

や蛙飛び込む水の音」の真筆があったりと決して他都市に劣らない資源が多く存在しています。

このような資源のPR及び独自施策の展開を進めていくことによって、市民はもとより、他都市の方々に伊丹を知っていただき、これまで以上に伊丹市を訪れ、また、定住していただけるよう、6月15日を皮切りに公募市民と事業者、団体代表者の計21名で構成する「伊丹アピールプラン市民会議」を設置しました。今後、10月末までに10回程度の会議を重ね、資源の整理及び一定の方向性を検討していただく予定です。ぜひ一度、伊丹市にお越しください。[http://www2.city.itami.hyogo.jp/Itami/Common/ItamiSite.nsf/doc/kika\\_applan?Open](http://www2.city.itami.hyogo.jp/Itami/Common/ItamiSite.nsf/doc/kika_applan?Open)

御坊市先進的農業地域活動支援事業「花の村づくり」

和歌山県御坊市



御坊市の北部に位置する北吉田地区は、みかんや野菜の栽培が盛んな地域です。地区内には観光みかん園があり、シーズンにはみかん狩りの人々で賑わいます。

平成7年から御坊市の先進的農業地域活動支援事業を受けて「花の村づくり」に取り組んでいます。地区内の手作りの花壇には、地域住民が一体となって育てた四季折々の花が咲き、道行く人々の目を楽ませています。こうした環境美化活動の他、河川愛護の精神を高める目的で年に一度実施されてる池釣大会には地区内外から多くの参加者があり、釣技術を競う賞やユニークなゲテモノ賞を獲得して終日笑いに包まれます。このように北吉田地区では「花の村づくり」を通じて

集落活動を推進し、豊かさやゆとりを実感できる農村環境づくりをめざしています。

## ユニーク施策

### 市民の手で育てる高度下水処理水を利用した屋上ビオトープ 「15年度 あまがさきの身近な自然ウォッチング」

兵庫県尼崎市



尼崎市東部第1浄化センターの建物の屋上で下水処理水を使った水辺のビオトープ（身近な生き物が住める池）づくりが行われています。

この企画は14年度から開催され、市民の方と共に地域の自然を再現するためには、身近な自然を知ることからということで、浄化センター敷地内で鳥を呼ぶための植栽や、市内の学校などで行われている水辺のビオトープ（池）づくり、近くを流れる河川の自然観察を行い、ワークショップ（話し合い）で池づくりの案の作成などを行ってきました。

そして、今年度はこれまでの結果を元に実際にこの池を活用した取り組みを進めています。今年度の内容は、

浄化センター屋上に作られた池の観察と植生浮島づくり。水辺ビオトープに名前をつける。6月1日（日）

池に放流するための水生生物採取（浄化センターの横を流れる猪名川をさかのぼり水辺の生物を探します。）6月28日（土）

植物の堆肥化施設づくり（秋に向けて池から出る植物の枯葉を堆肥にする施設をつくります。）10月18日（土）

池の植物などの管理と観察会（一夏を越した屋上の池の植物を観察し手入れを行います。）11月8日（土）

【写真は植生浮島の進水式】

<http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/web/contents/info/city/city03/kankyo/watch.htm>

### 「昭和の町」づくりの取り組み

大分県豊後高田市



大分県豊後高田市では、衰退する商店街に輝きを取り戻そうと、「昭和」をテーマにした町づくりに取り組んでいます。当市の中心商店街は、江戸時代から昭和30年代にかけて、国東半島一の賑やかな町として栄えました。それが、郊外型の大型店舗の進出等により、「人の通りよりも犬や猫の通りの方が多い」というくらいに寂れはてていました。そこで、この危機を打開しようと着目したのが、昭和30年代以前に建てられた古い建物が7割も存在するという点でした。4商店街、総延長約500メートル、100店舗からなる普通の商店街ですが、店舗の軒先を覆い隠す化粧看板を取り外し、建築当時の姿を取り戻すという簡単な試みをしたところ、雰囲気がガラリと変わりました。また、店先にその店に伝わるお宝を展示したり（一店一宝）、自慢

の品を販売（一店一品）するなどの取り組みを行いました。米蔵を活用した「昭和ロマン蔵・駄菓子屋の夢博物館」には、福岡から小宮さんというおもちゃコレクターを誘致し、5万点を超える昭和30年代を中心とする懐かしいおもちゃを展示しています。昨年10月が本格オープンながら、今では観光バスも入るようになり、予想をはるかに上回る、月平均1万人ほどの観光客が訪れるようになりました。ぜひ一度お越し下さい。

<http://bungotakada.com/>

### 薬草・ハーブ文化をはぐくみ、まちづくり

沖縄県石垣市



沖縄では、古くから薬用植物を暮らしのなかに取り入れた歴史があり、自然と親しみ独自の薬草文化を育んできました。しかし現在、食生活の変化で沖縄長寿の危機が叫ばれ、健康と食の関係が見直される中、薬草・ハーブへの関心が高まっています。また、園芸ブームや豊かな地域の資源を活用した特産品開発など薬用植物を生かした地域興し、潤いのある生活やさまざまな生き方を求める機運が広がりつつあります。石垣市は、日本最南端の自然文化都市を目指しており、さらに現在、薬草の保全と活用に取り組んでいるところです。みずかな優れた薬草やハーブを生かし、健康づくり、緑のまちづくり、モノづくり、人づくりなど、自然と人の交流による地域活性化を推進したいと考えています。そこで、新たな市民ぐるみの活動として「薬草・ハーブ文化をはぐくむ会」を発足しました。市立健康保健センター内に、市民手づくりで約80種余の薬草見本園を開園させ、ここを交流拠点に、薬用植物を、食べて学んで育てる、楽しいまちづくり活動を始めました。

平成15年10月から平成15年12月までの期間に全国各地で開催が予定されている様々なイベントを掲載しております。記事を読んで興味をもたれた方は、是非一度現地を訪れてみませんか。

第32回はちのへ菊まつり

青森県八戸市



開催日 : 10月31日(金) ~ 11月3日(月)  
 開催場所 : 八戸市庁前市民広場・八戸市公民館  
 お問い合わせ先 : 八戸市公園緑地課 0178-43-2111 (内線343)  
 今年で32回目を迎える『はちのへ菊まつり』は昭和47年(1972年)から続く八戸市の秋を代表する祭りです。八戸市民の花「菊」を広く普及させることにより、調和のとれた良好な生活環境の保全と自然への憧憬を深め、八戸市の緑化事業の発展に寄与することを目的として毎年開催しております。また、前回より会場を交通アクセスのよい八戸市庁前に移し、入場料を無料化するなどして、より一層親しみやすいお祭りにしました。八戸が生んだ奥州菊・懸崖菊をはじめ、彩り豊かな菊で飾られた『はちのへ菊まつり』にぜひお越し下さい。

2003秋枝豆収穫祭

千葉県君津市



開催日 : 10月12日(日)  
 開催場所 : 君津市市宿地先  
 お問い合わせ先 : 0439-56-1672  
 君津市で新鮮な枝豆の収穫体験をしてみませんか?見渡す限り一面の大豆畑2ヘクタールを希望者に開放します。皆さんに収穫の喜びを体験してもらおうと今年も計画しました。参加費用は500円で1メートルの荒縄で結わえただけ枝豆を持ち帰ることができます。会場では、ゆでたての枝豆の試食や新米、産みたて卵、朝採り野菜等地元農産物の直売のほか、毎回好評を得ている卵のつかみ取りも行われます。家族みんなで土に親しみ、収穫した枝豆の味は格別ではないでしょうか?なお、枝豆の生育状況や天候等により予定が変更となる可能性があります。  
[nourin@city-kimitsu.com](mailto:nourin@city-kimitsu.com)

荒磯まつり

宮城県気仙沼市



開催日 : 11月23日(日)  
 開催場所 : 気仙沼市波路上・岩井崎プロムナードセンター特設会場  
 お問い合わせ先 : 荒磯まつり実行委員会 0226-27-2300  
 気仙沼市階上地区、太平洋を眺めながら開催される豪快な荒磯まつり。豊かな自然に恵まれた気仙沼の海で採れたばかりの新鮮な魚介類が所狭しと並んでいます。気仙沼名産・特産品の展示即売会や、殻つき牡蠣の炭火焼試食コーナー、地元産のホタテを使った満腹コーナーなど、会場内の至る所で気仙沼自慢の海の幸を味わう事ができます。更には、波の音をバックに様々な郷土芸能の披露が花を添えてくれます。

フルーツセンター秋のワイン祭り

山梨県山梨市

開催日 : 11月8日(土)・9日(日) 午前10時から午後4時  
 開催場所 : 笛吹川フルーツ公園フルーツセンター  
 お問い合わせ先 : 0553-23-5111  
 気仙沼市階上地区、太平洋を眺めながら開催される豪快な荒磯まつり。豊かな自然に恵まれた気仙沼の海で採れたばかりの新鮮な魚介類が所狭しと並んでいます。気仙沼名産・特産品の展示即売会や、殻つき牡蠣の炭火焼試食コーナー、地元産のホタテを使った満腹コーナーなど、会場内の至る所で気仙沼自慢の海の幸を味わう事ができます。更には、波の音をバックに様々な郷土芸能の披露が花を添えてくれます。

<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/>

## イベント情報

### 姉妹都市締結30周年ほくほくポテトまつり

岩手県水沢市



開催日 : 10月25日(土)

開催場所 : 水沢市水沢公園内、水沢市体育館前広場

お問い合わせ先 : 水沢市生活産業部商工労働課観光物産室

0197-24-2111(内線274)

北海道長沼町との姉妹都市締結30周年記念事業として、水沢市産業まつりと併催して「ほくほくポテトまつり」を開催します。南部鉄器のふるさと水沢が誇る「日本一のジャンボ鉄鍋(直径3.5m重さ5t)」でつくる長沼町の特産品「じゃがいも」料理を来場者に振る舞います。

また、ジンギスカンやじゃがいもをはじめとする特産品を揃えた「長沼町物産展」や、翌26日(日)には日本一のジャンボ鉄鍋で調理した6,000人分の芋の子汁を振る舞う「水沢グルメまつり大芋の子会」も併せて開催します。

多数のご来場をお待ちしております。

### 第8回 ふるさと表郷まつり

福島県表郷村



開催日 : 11月2日(日)

開催場所 : 表郷村総合運動公園

お問い合わせ先 : 表郷村役場 農林商工課 0248-32-4785

暗い話題の多い世相ですが、元気になるイベントと云ったら「ふるさと表郷まつり」です。村をあげての恒例イベントで、第8回を迎える今年は、南越谷振興会の方々を大勢招いて、盛大に「阿波踊り」を行います。

また、テレビによく出演している神谷徹氏のおもしろストローコンサートも予定しています。そのほか楽しい催しや元気になる仕掛けが盛りだくさん。

とにかく家族そろって参加して、食べて、飲んで、見て、笑って、楽しんでください。

### 東海I~MOのまつり

茨城県東海村



開催日 : 11月23日(日)

開催場所 : 東海村文化センター駐車場

お問い合わせ先 : 東海村役場経済課商工観光係

029-282-1711(内線1438)

平成7年から始まった「東海I~MOのまつり」。東海村の特産品である「さつまいも」をメインとした人気のお祭りで、今年で第9回目を迎え、毎年たくさんの人でにぎわいます。

このメイン会場の東海文化センターでは、東海風お好み焼きなどのいも料理やいも菓子コンテスト、いも積み競争や大いも珍しいもコンテスト、子どもに大人気のいもクイズなど、さつまいもに関する楽しいイベントで盛り上がります。

また、別会場では申し込んだ方(当日参加OK)を対象に、さつまいも掘りが体験できる「いも掘り探検隊」を実施しています。 <http://www.hidecnet.ne.jp/~tokaikan/>

### 第16回越後そば街道 へぎそばまつり

新潟県十日町市

開催日 : 10月1日(水)~10月31日(金)

開催場所 : 市内生そば組合「はってん会」加盟店

お問い合わせ先 : 十日町市観光協会 0257-57-3345

十日町市のおそばの特徴は、つなぎに布海苔(ふのり)を使うために、こしが強く、のどごしがいいことです。

「へぎ」という木の容器に一口分ずつ並べられているものを、何人かでつついて召し上がっていただけます。

へぎそばまつり期間中、はってん会加盟店をまわられた方には抽選で国内ペア宿泊券や、そば券が当たるなど特典がいっぱいです。

また、各店においても独自の企画(お店の人とジャンケンをして勝ったら代金半額など)を用意して皆様のお越しをお待ちしております。

第34回沼津農林まつり

静岡県沼津市



開催日 : 12月14日(日)  
 開催場所 : キラメッセぬまづ  
 お問い合わせ先 : 沼津農林まつり実行委員会 055-933-7008  
 毎年大好評の「沼津農林まつり」は、沼津市内の農産物が一堂に会するイベントです。  
 専門審査員によりその優秀さを競う農産物コンテストや、作物・花卉・林業の展示ブロック、即売ブロックのほか、沼津茶の試飲、茶手揉み実演、地場野菜を使用した一流シェフによる試食会やステージ上での各種イベントなど楽しい催しものがいっぱいです。  
 入場は無料です。お楽しみ大抽選会もありますので、ぜひお越し下さい。

2003となみ夢の平コスモスウォッチング

富山県砺波市



開催日 : 10月上旬～中旬  
 開催場所 : 砺波市五谷となみ夢の平スキー場  
 お問い合わせ先 : 砺波市商工観光課となみ夢の平コスモスウォッチング実行委員会0763-33-1111  
 スキー場のゲレンデに100万本のコスモスが咲きそろう。  
 リストに乗って空中散歩を楽しみながら、眼下に広がる散居村風景が満喫できる。秋の青空とピンク色のコスモス畑のコントラストは目を見張るほど。  
 期間中は青空コンサートやぬり絵コンテスト、工作教室などの催しも行われ、山の幸いっぱいの鍋料理も味わえる。  
<http://www.city.tonami.toyama.jp/>

小江戸彦根の城まつり

滋賀県彦根市



開催日 : 10月26日(日)～11月3日(祝)  
 開催場所 : 彦根城域一帯および市街地  
 お問い合わせ先 : 小江戸彦根の城まつり実行委員会 0749-22-1411  
 彦根市最大のイベントである小江戸彦根の城まつりは、彦根が生んだ歴史上の人物で、開国の父といわれる井伊直弼公の偉業を称え、彼の生誕日10月29日を中心に行われるまつりです。市民をはじめ県内外からの参加により、お姫様・お殿様への変身体験ができる「いい秋散策プラン」や時代衣装をまとって演じる寸劇などの「彦根城大絵巻」、そして圧巻はメインイベントとしての「城まつりパレード」と期間中さまざまな催しが繰り広げられ、彦根の秋を華やかに演出します。<http://www.hikoneshi.com>

羅漢の里「もみじまつり」

兵庫県相生市



開催日 : 11月8日(土)・9日(日)  
 開催場所 : 羅漢の里  
 お問い合わせ先 : 相生市産業振興課 0791-23-7133または相生市観光協会 0791-22-7177  
 羅漢の里「もみじまつり」は、毎年11月の第2土曜日・日曜日に盛大に開催されます。ステージでは、いろんなジャンルの発表やパフォーマンスが行われ、ふるさと特産品の即売コーナーも人気を集めています。また、このまつりの一番の目玉は、全国最大級規模の「かがしコンテスト」です。約800メートルのかがしロードには、アイデアいっぱいの力作が約1,000体並んでいます。「かがしコンテスト」の出品はどなたでもOKです。まつりの2日間、静かな晩秋の里はもみじをバックに大賑わいです。

## イベント情報

### ふるさとフェスタさわら2003

千葉県佐原市



開催日 : 11月23日(日)

開催場所: 佐原市コミュニティセンター及び駐車場

お問い合わせ先 : 0478-54-1111

食文化をはじめとする地域資源が一堂に介する場を創出するとともに、市内外から多くの誘客を図ることを目的に、食と健康の郷園「ふるさとフェスタさわら2003」を開催する。

(1) 食の文化祭&商工業振興祭り: 伝統料理等の展示販売、特産物市等

(2) 焼き芋・さつまいも掘り体験: 焼き芋広場の設置、いも掘り体験

(3) 町並みウオーク: 本市特有の歴史的町並みなどを巡る健康ウオーク

(4) 健康づくり大会: 食生活改善普及活動、健康食の展示、健康相談

(5) 消費生活展: 食の安全に関する啓発、地場産食材の消費拡大

(6) 子ども会祭り: 縁日コーナー設置、伝統的なお菓子や遊びの紹介

<http://www.city.sawara.chiba.jp/>

### ~ふれあい街道ミュージアム~宇陀魅惑体験フェスティバル

宇陀郡6町村



開催日 : 9月14日(日)~11月23日(祝)

開催場所: 大宇陀町、菟田野町、榛原町、室生村、曾爾村、御杖村

お問い合わせ先 : 宇陀魅惑体験フェスティバル実行委員会

事務局(奈良県企画部地域政策課内) 0742-24-5834

宇陀魅惑体験フェスティバル実行委員会は、個性的で魅力的な地域づくりの契機とすることをねらいとして、奈良県宇陀地域(大宇陀町、菟田野町、榛原町、室生村、曾爾村、御杖村)を自然・歴史・文化などの地域資源が街道を中心に広がる「オープンミュージアム」と位置付け、「ふれあい」を大切に、おもしろ体験満載の「交流・体験フェスティバル」を開催します。

里山的な明るいイメージの宇陀を活かした農業体験、秋祭り体験、伝統工芸などをはじめとする、参加者の遊びごころをくすぐる体験イベントや伊勢本街道などの地域資源を体感できるウォークイベント等を展開しますので、多くの方の参加をお待ちしております。

### 邑久バルーンミーティング

岡山県邑久町



開催日 : 11月22日(土)~24日(祝)

開催場所: 邑久町豆田地内

お問い合わせ先 : 邑久町観光協会(役場産業振興課商工観

光係内) 0869-22-1982

中・四国地方唯一の熱気球大会です。「競技フライト」や「係留体験フライト」などで楽しめます。夜のバルーンイリュージョンは息をのむような美しさです。

係留体験フライト

ロープを気球に付けた状態で、地上約30mまでのフライトを体験するものです。

競技フライト

決められたゴールに、熱気球に乗って上空からパイロットがマーカーを投下し、どれだけゴール近くにマーカーを投下できるかを競うもので、エントリーした気球が大空を舞います。

バルーンイリュージョン

夕闇の中、バーナーの炎で気球をライトアップする幻想的なバルーンショーです。

[http://www.town.oku.okayama.jp/event/event\\_bal.htm](http://www.town.oku.okayama.jp/event/event_bal.htm)

三郎の滝フェスティバル

広島県府中市



開催日 : 11月9日(日)  
 開催場所: 三郎の滝  
 お問い合わせ先: 府中市商工観光課 0847-43-7135

夏の滝すべりだけではなく、鮮やかな紅葉でも有名な三郎の滝。秋空の下、マス釣り大会・もちつき大会を行います。マス釣り大会は5匹早釣り賞、大物賞の方にそれぞれすてきな賞品をプレゼントします。また、もちつき大会はどなたでも参加でき、実際におもちをつくことができます。

<http://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

瀬戸内しまなみスリーデーマーチ

愛媛県今治市



開催日 : 10月3日(金)~5日(日)  
 開催場所: しまなみ海道(主会場: 今治城)  
 お問い合わせ先: 今治市役所企画財政部イベント推進課

0868-36-1515

瀬戸内しまなみ海道を舞台にした(社)日本ウチ・キョウ協会公認のウチ・キョウ大会が平成15年10月3日(金)~5日(日)の3日間行われます。全国から多数のウチ・キョウが参加し、活気あふれる大会です。

健康な方ならどなたでも参加可能で、大人2,000円、高校生以下1,000円(沿線自治体の小中学生は無料)です。ファミリーコースの8kmから健脚コースの40kmまでの9コースを用意しています。中継地点では、地元ボランティアが参加者に暖かいお接待を行っています。

今年から日本さくらウチ・キョウ・リーグの一角をなし、全国及び海外からの参加者募集にも力を入れています。

SARI コスモス遊園 開園

佐賀県相知町



開催日 : 9月下旬~10月末日

開催場所: 相知町佐里

お問い合わせ先: 0955-62-2389

9月下旬~10月末日まで相知町佐里にある「SARIコスモス遊園」が開園する。開園中は、約8万平方メートルの園内いっぱいにおよそ150万本のコスモスやサルビアがそよ風に揺れる。園がすり鉢状になっているためどこからでも園内のコスモスを一望することができる。

園内には、お土産館はもちろん、パン工房、軽食コーナーもあり、ピクニック気分を一日をゆっくり過ごすことができる。

開園時間は8:00~18:00。入園料は大人500円、小人(4歳~小学生)300円、団体(20名以上)450円。

開園中の問合せ先はSARIコスモス遊園 0955-62-2389。閉園中は佐里温泉 登栄荘 0955-62-3218まで。

第14回中部トリムマラソン大会

沖縄県中部広域市町村圏事務組合



開催日 : 11月9日(日)

開催場所: 沖縄県総合運動公園陸上競技場

お問い合わせ先: 中部トリムマラソン大会事務局

本大会を実施することにより、県民の体力づくりと生涯スポーツの振興を図り、併せて地域の活性化に寄与することを目的に開催しており、県内はもとより県外からの参加者も増えてきております。中部広域圏12市町村長賞(4位~6位)はじめパフォーマンス大賞(各12市町村の特産品が賞品となっている。)などがあり、また、抽選により20キロ・10キロコースの中から3名をホノルルマラソンへの派遣、更には5キロ・3キロから3名、2キロファミリー親子の部から1ペアを東京ディズニーランドへ派遣等、盛りだくさんの内容になって

盛りだくさんの内容になっております。 <http://www.sporteentey.ne.jp>

## イベント情報

### くまもとお城まつり

熊本県熊本市



開催日 : 10月18日(土) ~ 11月3日(月)

開催場所 : 熊本城公園一帯

お問い合わせ先 : 熊本お城まつり事務局 096-359-6475

くまもとお城まつりは、日本三名城の一つである熊本城を舞台に開催されています。先人が育んできた豊かな歴史文化に触れ、その魅力を再発見し、これを後世に引き継ぐ・・・すなわち「温故知新」を基本とした市民参加型の手作りのおまつりです。薪能、神楽、流鏝馬、太鼓響演会、伝統芸能、俳句大会など、こどもから大人まで一緒に楽しめるイベントを多数開催します。

<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/>

### 真冬のたなばた(イルミネーションの点灯)

宮崎県国富町



開催日 : 12月上旬 ~ 1月中旬

開催場所 : 国富町役場前駐車場及び県道宮崎須木線沿線

お問い合わせ先 : 真冬のたなばた実行委員会

【国富町役場企画調整課(0985-75-3114)】国富町の冬の風物詩となった催しです。町役場敷地内に約4万個、県道宮崎須木線沿線に20万個の電飾が、午後5時から午後10時まで点灯します。中でも「光のトンネル」など工夫の凝らされた電飾は幻想的で、これらを一目見ようと、例年、多くの見物客が訪れます。また、期間中のメインイベント「真冬のたなばた」では、ステージショーをはじめ、夏の七夕と同様、短冊コーナーが設置されるなど、子どもに限らず訪れた人たちに大人

気です。そして、このイベントを締めくくる冬の花火は、一見の価値ありですので、是非皆さんお越しください。  
<http://www.town.kunitomi.miyazaki.jp>

以上の情報の収集に当たりましては、都道府県関係課の多大なるご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

## 事務局からのお知らせ

### 皆様からの情報提供をお待ちしております

季刊誌「新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など全国に向けて発信したい情報がありましたら是非ご連絡下さい。なお、次号(第11号)につきましては、平成15年12月頃の発行を目標としております。10月下旬から編集作業に入りたいと考えておりますので、その頃までに各都道府県又は下記連絡先まで御連絡下さい。全国各地の方々に「交流」に関する多くの情報の発信を行うため、皆様からお寄せいただいた情報については、できる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。なお、農林水産省のホームページでは、皆様からお寄せいただいた情報を掲載しております。一度ご覧下さい。

### 原稿の提出方法について

- ・「イベント情報」以外の各記事につきましては、**原稿400～500字程度**並びに記事に関連する**写真・イラスト**などを添えて提出して下さい。
- ・「イベント情報」につきましては、**原稿200～300字程度**並びに、「開催日」・「開催場所」・「問い合わせ先」の必要事項を添えて提出して下さい。関連する写真などがありましたら併せて提出して下さい。

編集・発行 : 農林水産省農村振興局農村政策課 (担当 = 松本・清水・村田)

東京都千代田区霞が関1-2-1 〒100-8950

TEL:03-3502-8111(内線:4619) FAX:03-3595-6340